

主たる生計維持者の令和3年中の減少の見込まれる収入金額等申告書

申告者	串本 太郎	申告日	令和3年7月1日
-----	-------	-----	----------

減少する見込みの収入の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 事業収入	<input type="checkbox"/> 不動産収入	<input type="checkbox"/> 山林収入	<input type="checkbox"/> 給与
---------------	--	--------------------------------	-------------------------------	-----------------------------

※該当する事業の1種類にチェックを入れてください。

○主たる生計維持者の令和3年中の減少見込みのある収入をしてください。

所得額と間違えないよう注意してください。

月	どちらかに○をして下さい	収入金額	備考
1月	確定額・見込額	180,000円	前年度平均収入(1カ月) 180,000円
2月	確定額・見込額	120,000円	
3月	確定額・見込額	80,000円	
4月	確定額・見込額	90,000円	
5月	確定額・見込額	80,000円	
6月	確定額・見込額	80,000円	
7月	確定額・見込額	100,000円	
8月	確定額・見込額	120,000円	
9月	確定額・見込額	120,000円	
10月	確定額・見込額	150,000円	
11月	確定額・見込額	180,000円	
12月	確定額・見込額	180,000円	
合計金額		1,480,000円	

申請日の前月までの確定額と、それ以降の見込額を記入してください。また、1月の備考欄には該当する収入の前年度1カ月分の平均額を記入してください。

確定額は添付する給与明細・帳簿に記載された金額を記入してください。見込額については予測で結構ですので、必ず12月までご記入ください。

減免を受けるには下記条件を満たす必要があります。

- ① 年間の合計収入が前年度の申告額より3割以上減少する見込みであること。
- ② 申請日前月までの収入確定額が前年度収入から3割以上減少していること。

※②については申請日前月までの収入確定額の合計と前年度平均収入に同じ月数を乗じた額を比較し、3割以上減少しているかを判定します。

※収入(売り上げ金額等)の確定額、減少する見込み金額
 ※減免は、令和3年中の収入見込みの合計金額が、前年場合のみ、対象となります。10分の3未満の場合是对